

視察・研修等報告書

令和 5 年 9 月 22 日

北上市議会議長様

北上市議会(会派) 北政会
代表 高橋 孝二

次の 視察・研修について結果を報告します。

期間(期日)	令和5年 8月 1日(火)から 月 日()まで
視察先 視察内容 または 研修事項	「第23期自治政策講座 in 東京」東京都・市ヶ谷、「自動車会館」 ●研修事項 第1講義「巨大災害に備える防災・減災」 ○関東大震災の復興の歴史から学ぶ 第2講義「行政のDX推進と自治体の課題」
参加者	高橋孝二

【内容及び所感】

第1講義「巨大災害に備える防災・減災」 ○関東大震災の復興の歴史から学ぶ

- 東京市の被災状況は人口 227 万中死者 68, 660 人。全潰 12, 192 棟。
- 東京市が最大の被災地となった根本原因是、明治維新以降の産業都市化政策が都市の基盤整備をしないままに軟弱地盤上に人口集中を招いた。
- 農村部はどのようにして復興したか
罹災民への救援・救済は、当時の郡役所が中心となって県などへ働きかけて、炊き出しやコメや飲料水の確保、小屋掛けなどが行われた。府県市による罹災救助基金で賄われ、不足分は国が補助。実際には支援金（天皇陛下から現在の金額で約 500 億円）が使われた。
- 土地区画整理事業の原則「誰一人として地域から引っ越しさせないために、土地所有者から 1 割の土地を無償提供して貰い、道路を作り、減歩率が 1 割を超える場合はその分を保障する。」
- 復興事業総額は約 7 億 2450 万円（現在で約 4 兆円、国 7 割、東京市 3 割）
- 当時の東京市民は市政について親しみも情報も持ち、市長に期待を抱いていた、という。行政運営の重要な基本視点であると受け止めた。
- 2000 年以降の新たな問題は、高層ビルの林立による異常な人口が密集し、大量の帰宅困難者発生。

第2講義「行政のDX推進と自治体の課題

- 従来のOA化、IT化などオフィス・業務の改善とは根本的に異なる点を理解することが必要。
 - 議会側から自治体に対して政策提案が求められている。先進事例として横浜市と北九州市は2017年に議員提案条例を制定。
 - 国でオンライン化を可能とするデジタル手続き法に対応した条例。東京都2020年、行政手続き等における情報通信の技術の利用に関する条例（2004年）を改定した。多くの自治体で策定中のようなだ。
 - 都城市スマートシティ推進条例（2023年）はデジタル技術を活用し、地域の抱える諸課題の解決を行い、新たな価値を創出し続ける人間中心の安全で安心なまち（第1条）、とのことである。
　　大いに参考にして調査研究を進める必要があると受け止めました。
 - 地域の実情に合わせた「場づくり」「機会づくり」をDXによる創造性を発揮する。
　　前提となるのは「人材の確保・育成」が決め手になる。
 - 従って、行政側はもちろん議会側も自主的・積極的に調査研究を推進することが求められている。

新人からベテランまで

自治体議会特別セミナー in 奥州

議員の資質向上と議会運営の基本

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と市民・議会事務局職員のための「学びの場」です。

特に新人議員等やる気のある議員が議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」について講義します。どうぞ奥州地域の自治体の新人議員等議会関係者の参加をお待ちしております。

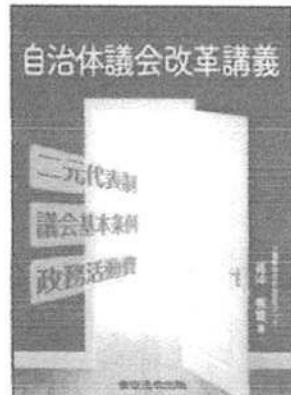
(プログラム)

- 1 議員の資質向上の在り方
- 2 「二元代表制」における議会活動
- 3 議会運営の基本と一般質問
- 4 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

日 時 2023(令和5年)
11月7(火)
13:30~16:00 (2時間半)
※受付開始は13:00~

会 場 奥州市まちなか交流館 第2会議室
奥州市水沢横町95 Tel 0197-25-3001

受 講 料 10,000円(議員)、7,000円(市民・職員)(当日払)
※テキスト代 2,500円含む。



旧使用テキスト

講 師 自治体議会研究所 代表 高沖秀宣
(議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長)
1953年三重県生れ、京都大学法学部卒。2002年4月から三重県議会事務局で、政策法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。
新著書『ポストコロナ時代の自治体議会改革講義』(改訂版、東京法令出版、2,500円)をテキストに使用

申込方法 下記の mail(又は電話)にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。
(参加者・講師はマスク自己判断。消毒、3密には十分留意して実施予定。)

申込み・問合せ先 自治体議会研究所(三重県津市白山町二本木 545)(代表:高沖秀宣)
mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話:090-4116-4501(9時~19時)

視察・研修等報告書

令和 5 年 11 月 27 日

北上市議会議長様

北上市議会(会派) 北政会
代表 高橋 孝二

次の 視察・研修について結果を報告します。

期間(期日)	令和5年 11月 7日(火) 一日間 から 月 日()まで
視察先 視察内容 または 研修事項	2023年 新人議員特別セミナーin 奥州 ●研修事項 「議員の資質向上と議会運営の基本」 1. 議会の役割・機能 2. 議会運営の基本 3. 議員力・議会力の強化 4. 監視機能の強化 5. 政策提案・政策提言機能の強化 6. 通年制議会 7. ウィズコロナ時代の議会運営 第2講義「行政のDX推進と自治体の課題」
参加者	高橋孝二

【内容及び所感】

1. 議会の役割・機能
 - 憲法第 93 条 議事機関として議会を設置する。
 - 議会の権能は、議決によって自治体の意思が決定される。
 - 議事機関としての審議・議決・議案提出を通じ、政策形成機能を担う。
2. 議会運営の基本
 - 二元代表制における議会の役割を果たす。議会は、首長を支援する・支持する役割を住民は期待しているか? ⇒首長の追認機関ではない。
3. 議員力・議会力の強化
 - 議会改革とは、二元代表制を追求すること。機関としての議会が実現されているか。
4. 監視機能の強化
 - 一般質問の反映と充実について、一人の議員個人の問題ではなく、議会としてどう考えていくのかの問題である。事前の調査研究が充分に行われているか、が重要である。

5. 政策提案・政策提言機能の強化

●<例>奥州市議会のガイドライン

- ・政策立案：市政における課題の解決を図るために、政策を構想し、その実現のために必要な仕組みに関する条例案を提案すること。
- ・政策提言：市政における課題の解を図るために、必要と思われる政策を提言書としてまとめ、市長等に対し、この提言書の提出をもって提案すること。

6. 通年制議会

- 通年議会は、議員同士の議論を重視する点にその神髄はある。

- いつでも会議を開くことが出来るため、より慎重な議案審議や、専門的な調査を行うことが出来る。

7. ウィズコロナ時代の議会運営

- 議事機関としての機能は維持すべきである。

- 女性議員が立候補しやすい環境の整備。育児休暇の創設などの検討。

- オンライン（インターネット）による委員会の開催。

- 政務活動費について、先ずは調査研究費で使用すべきだ。使用した成果を市民に届けることが重要。

視察・研修等報告書

令和 5 年 11 月 29 日

北上市議会議長様

北上市議会(会派) 北政会
議員 高橋晃大

私(会派)が参加した次の 視察・研修について次のとおり報告します。

期間(期日)	5年11月7日(火)
視察先 視察内容	『議員の資質向上と議会運営の基本』 1. 議員の資質向上の在り方
または	2. 「二元代表制」における議会活動
研修事項	3. 議会運営の基本と一般質問 4. 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

[所感]

議会は、首長の追認機関になっていないか？しっかりと議論をし、是々非々となっているかはどうだ
会派制をとっても、会派として政策を作る調査・研究がされていないなあ～と講師の先生の話を改めて感じた。また、政務活動費についても、自分ではなく使わない方がいいように感じてい
講師は、一般質問するにも、会派で政策提案するにも、活用するべきである…と言っていた。
政務活動費の考え方は、調査研究(政務活動)と、その他の活動(議員報酬)2つに分かれる。
まずは、調査研究費で使用すべきで、「使用した成果を市民に届けることが重要だ」と話していた。

視察・研修等報告書

令和5年11月20日

北上市議会議長様

北上市議会(北政会)

議員 藤田 民生

私(会派)が参加した次の 研修 について次のとおり報告します。

期間(期日)	令和5年11月 7日(火)
研修事項	自治体議会特別セミナーin奥州 テーマ 議員の資質向上と議会運営の基本 場 所 奥州市まちなか交流館 第2会議室 講 師 自治体議会研究所 代表 高沖秀宣 氏

[所 感]

議員の資質向上と議会運営の基本についてセミナーが開催され、議会の役割・機能について本年に地方自治法第89条第1項に「議会は、議事機関」として明確に規定され、住民の代表機関として、多くの民意が反映できるかが大きな課題とされている。また、議会運営において市長・議員については、市による直接選挙を通して住民の意思を反映する仕組みであり、「二元代表制」は市長と議会は同等の場であることから、常に住民目線にたった審議・議決を行わなければならないと強く感じた。
議会力・議員力については、市長等に対する監視機能を十分に果たすとともに、政策立案や政策提を議員間で共有し、その政策実現に向けた取り組みが大事であり、更にはその政策提言に対する検も必要であると感じた。議員力は、地域の課題を把握し、その解決を目指して調査し政策を実現する。であり、機会があるごとに住民の声を聞くことの重要性を感じた。
監視機能の強化として、一般質問の重要性が問われている。議員個人の問題でなく、重要案件にて、議会としてどう考えるかである。市長等執行部側が「検討する」とか「検討したい」等の表現で答弁した事項については、その後の追跡調査が必要であり、重要な場合は議会として取り組まなければなりないと感じた。
今回の研修で学んだことを、今後の議員活動に活かして参りたいと思いました。